

# 日本心理学会第 86 回大会に関する重要なお知らせ

2022 年 3 月 14 日

2022 年度の日本心理学会第 86 回大会は、対面とオンラインを併用したハイブリッド形式で開催することになりました。

本大会では主催校を置かず、日本心理学会本部が中心となって運営します。発表者、参加者、運営側のそれぞれにとって持続可能で、より良い大会となることを目指して、準備を進めております。

詳細な案内は、追ってお送りする第 1 号通信等を参照いただきたいと思います。取り急ぎ本状では、本大会のスケジュール等の重要な事項についてお知らせします。

## 1. 大会概要

- ・会期 : 2022 年 9 月 8 日 (木) —11 日 (日)
- ・開催方法 : ハイブリッド (対面とオンラインの併用)
- ・会場 : 日本大学文理学部 (東京都世田谷区) / オンライン
- ・実行委員長: 坂上 貴之 (日本心理学会理事長 / 慶應義塾大学)
- ・URL : <https://confit.atlas.jp/jpa2022?lang=ja> (2022 年 4 月 1 日公開予定)
- ・連絡先 : [jpa@psych.or.jp](mailto:jpa@psych.or.jp)

## 2. 行事

- ・一般研究発表 (ポスター発表)
- ・公募シンポジウム
- ・小講演
- ・チュートリアル・ワークショップ (TWS)
- ・招待講演  
野家 啓一 (東北大学名誉教授) 「人文科学の今日的役割—心理学と哲学の間で—」 (仮題)  
他, 国内外の著名な研究者に講演を打診中です。
- ・国際賞講演
- ・大会企画シンポジウム
- ・懇親会
- ・企業展示

各行事の具体的な実施方法は、4(3)をご覧ください。

### 3. スケジュール（参加・発表申込期間ならびに各提出締切）

- |                  |  |
|------------------|--|
| 4月1日             | 大会ホームページ公開<br>第1号通信公開（会員の方への郵送）  |
| 4月18日～8月4日       | 参加申込受付期間（早期割引）<br>※8月4日以降は通常参加費での参加申込が可能   |
| 4月18日～5月24日17時   | 発表申込受付期間<br>※一般研究発表では、発表申込締切までに、1ページ2段組みの発表論文（PDFファイル）の提出が必要です。                      |
| 6月23日～29日        | 著者校正<br>※投稿情報・論文に形式上の不備があった場合、修正が可能です  |
| 7月29日（予定）        | プログラム一般公開  |
| 7月29日～9月2日       | <一般研究発表><br>デジタルポスター提出期間<br>※プログラム公開サイトには、発表申込時に投稿した【発表論文（PDF）】と【デジタルポスター】の2つを掲載します。 |
| 7月29日～9月2日       | <公募シンポジウム・小講演・TWS><br>動画コンテンツ提出期間  |
| 9月2日（予定）         | <一般研究発表><br>発表論文（PDF）・デジタルポスター先行公開<br>（大会参加者対象）                                      |
| 9月8日～11日         | 大会開催   |
| 9月10日（3日目夕方）     | 懇親会開催（対面開催）  |
| 9月12日～10月11日（予定） | オンデマンドコンテンツの延長公開   |

※学会に新しく入会し、発表したい方の入会申込期限

4月27日正午

入会申込締切

5月10日

入会金・年度会費納入期限

#### 4. 本大会での主な変更事項・重要事項

##### (1) 大会全体の開催方法

第 83 回大会（2019 年）まで実施してきた従来の対面開催と、第 84 回・85 回大会（2020・2021 年）で実施したオンライン開催とを併用した、ハイブリッド形式で開催します。

対面開催においては、東京都が示す「イベント開催等における必要な感染防止策」等のガイドラインに従って、会場での感染対策を十分に講じます。参加者の皆様にも、参加前の検温・マスク着用・手洗いの徹底等ご協力をお願いいたします。

ただし、もしも新型コロナウイルス感染症の収束が完全ではなく、対面開催に何らかの制約がかかる場合には、速やかにオンライン開催に移行します。

##### (2) 会期

会期は 4 日間です。従来の対面大会は 3 日間の会期で実施していましたが、1 日延ばすことで発表を分散し、会場内の”密”解消を図ります。

##### (3) 各行事の実施方法

###### ・一般研究発表（ポスター発表）

対面で開催します。

従来の一般研究発表と同じように、会場のパネルに発表ポスターを掲示し、発表者と参加者が議論を行います。

またプログラム公開サイトでは、会期開始前に発表論文（PDF）ならびにデジタルポスターを公開します。デジタルポスターは、原則として会場に掲示するポスターと同じものです。参加者の方には、事前に発表論文やポスターを確認してから来場いただき、会場内に滞留する時間ができるだけ短くなるように努めていただきます。

なお対面開催が中止になった場合、一般研究発表はオンラインで実施します。オンラインでの実施方法は、別途検討中です。

###### ・公募シンポジウム，小講演

オンデマンド（動画）で開催します。

###### ・チュートリアル・ワークショップ（TWS）

対面・ハイブリッド（対面＋ライブ配信）・オンデマンドの、いずれかの形式で開催します。実施方法は企画者が選択します。ただし、対面およびハイブリッドの形式は、実施可能な件数に限りがあるため、大会実行委員会で採否を決定します。

なお対面開催が中止になった場合、対面またはハイブリッドでの実施を予定していた企画は、オンラインで実施します。ただし企画者の意向を確認し、オンラインでの実施が困難な企画は中止します。

・招待講演，国際賞講演

海外在住の講演者による講演は，オンデマンド（動画）で行います。

国内在住の講演者による講演は，ハイブリッド（対面＋ライブ配信）で行います。

ただし講演者の意向によって，別の形式で開催することもあります。

なお対面開催が中止になった場合，ハイブリッドでの実施を予定していた講演は，オンラインで実施します。ただし講演者の意向を確認し，オンラインでの実施が困難な講演は中止します。

・大会企画シンポジウム

対面・ライブ配信・ハイブリッド（対面＋ライブ配信）・オンデマンドのいずれかの形式で開催します。

なお対面開催が中止になった場合，対面またはハイブリッドでの実施を予定していた企画は，オンラインで実施します。ただし企画者の意向を確認し，オンラインでの実施が困難な企画は中止します。

※これまで実施してきた日本心理学会企画シンポジウムは，大会企画シンポジウムに一本化されました。

・懇親会

対面で開催します。

気軽に参加いただけるよう懇親会費を安価に設定し，軽食とドリンクを提供する質素な形式での開催を計画しております。

ただし新型コロナウイルスの感染拡大状況によって，大会を対面開催した場合であっても，懇親会のみ中止する可能性があります。オンラインでの懇親会は実施しません。

・企業展示

対面で開催します。

なお，ウェブ展示の実施についても検討中です。

(4) 一般研究発表の申込と著者校正

一般研究発表の申込の際に，1 ページ 2 段組みの発表論文を提出いただきます。発表論文は Word で作成し，PDF ファイルに変換の上，発表申し込みサイト（Confit）からアップロードします。提出締切は発表申込と同時で，5 月 24 日です。

発表論文のテンプレート（Word ファイル）は，大会ホームページに掲載いたします。第 82 回大会の体裁に準じた形式となる予定です。

※参考：日本心理学会第 82 回大会発表論文集（J-Stage）

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/pacjpa/82/0/contents/-char/ja>

また 6 月 23 日～29 日に、著者校正の期間を設けます。論文内容の大幅な変更はできませんが、誤字等の形式上の不備があった場合、期間中の修正が可能です。

#### (5) 論文集

第 84 回・85 回大会では大会発表抄録集を刊行しましたが、今大会では大会発表論文集を刊行します。刊行時期は、大会終了後となる予定です。

#### (6) 制作廃止（ポケットプログラム（冊子）・大会アプリ）

ポケットプログラム（冊子）・大会アプリは制作しません。大会参加に必要なプログラム情報や会場案内図は、すべて大会ホームページから参照いただけるように準備します。

#### (7) 組織体制の変更

今大会では主催校を置かず、日本心理学会本部が中心となって大会を実施します。大会責任者は、日本心理学会理事長が務めます。

この変更に伴い、従来の「大会準備委員会」の名称を「大会実行委員会」に変更し、学術大会委員会内に実行委員会を設置します。また、「大会長」の名称を「実行委員長」に変更します。

本大会実行委員会のメンバーは、次の通りです。

#### 日本心理学会第 86 回大会実行委員会（2022 年 3 月 1 日現在）

実行委員長	坂上 貴之（慶應義塾大学／日本心理学会理事長）
副実行委員長	阿部 恒之（東北大学／日本心理学会常務理事）
	岡 隆（日本大学）
	鈴木 華子（立命館大学／日本心理学会常務理事）
委員	岡本 依子（立正大学）
	北村 英哉（東洋大学）
	互 恵子（株式会社資生堂 みらい開発研究所）
	竹澤 智美（甲子園大学）
	田中 芳幸（京都橘大学）
	広田 すみれ（東京都市大学）

#### (8) その他

・会場内で、お手持ちのノート PC やタブレット、スマートフォン等を利用して、ウェブコンテンツを視聴できるような環境を用意します。

・大会終了後、引き続き1か月間程度、オンデマンドコンテンツを視聴できる期間を設けます。